

社会科学習指導案

1 単元名

明治の国づくりを進めた人々（全8時間）

2 単元の目標

- ・黒船の来航，明治維新，文明開化などについて，年表や想像図などの資料を活用して調べ理解し，廃藩置県や四民平等などの諸改革を行い，欧米の文化を取り入れつつ近代化を進めたことについて考え，表現する。

3 単元の評価規準

社会的事象への 関心・意欲・態度	社会的な 思考・判断・表現	観察・資料活用の技能	社会的事象についての 知識・理解
①江戸末期から明治初期にかけての世の中の変化の様子に関心を持ち，文明開化について意欲的に調べている。	①黒船来航，明治維新，文明開化などについて，学習問題や予想，学習計画を考え表現している。 ②明治政府の諸改革について，その妥当性や意義を学習したことを基に話し合っている。	①年表や想像図などの資料を活用して，明治政府の政策，明治維新，文明開化などについて必要な情報を読み取っている。 ②文章資料やインターネットなどを活用し，明治新政府の改革の内容がわかるように，調べたことをノートにまとめている。	①明治新政府が欧米の文化を取り入れて，近代化を進めたことを理解している。 ②明治維新の諸改革によって人々のくらしや考え方がどのように変化したかを理解している。

4 単元について

<学習指導要領の記述>

（1）我が国の歴史上の主な事象について，人物の働きや代表的な文化遺産を中心に遺跡や文化財，資料などを活用して調べ，歴史を学ぶ意味を考えるようにするとともに，自分たちの生活の歴史的背景，我が国の歴史や先人の働きについて理解と関心を深めるようにする。

キ 黒船の来航，明治維新，文明開化などについて調べ，廃藩置県や四民平等などの諸改革を行い，欧米の文化を取り入れつつ近代化を進めたことが分かること。

ク 大日本帝国憲法の発布，日清・日露の戦争，条約改正，科学の発展などについて調べ，我が国の国力が充実に国際的地位が向上したことが分かること。

5 単元構想図 日本の歴史 「9 明治の国づくりを進めた人々」(全8時間)

であう
1時間

①同じ場所の2枚の絵は何が違うのだろう。

- ・江戸時代の人には着物を着ているけれど、明治時代の人には洋服を着ているよ。 ・街灯かな、江戸時代にはなかったものがあるね。
- ・以前は人が籠を担いで運んでいたのに、馬車や人力車などの車に変わっているね。 ・警察官らしき人がいる。新しい職業かな。
- ・建物も変化した。洋風のつくりの建物が増えたね。 ・武士に頭を下げている人がいないね。身分がなくなったのかな。
- ・年表を見ると今までの日本にはないものがたくさん入ってきているよ。 ・福沢諭吉の『学問ノススメ』も、江戸時代にはない考えだ。
- ・文明開化といって西洋のものはなんでも良いとされたんだ。 ・たった20年でどうしてこんなに街や人々の様子が変わったのかな。→②

つかむ
1時間

②開国してから10年ほどでなぜ江戸幕府は終わったのだろう。

- ・外国からペリーが開国を要求してきたんだ
- ・江戸幕府は開国を迫られ、やむなく開国したんだ
- ・尊王攘夷を掲げたが外国の力に屈したようだ
- ・長州藩や薩摩藩が中心となって協力し、江戸幕府を倒したんだ
- ・江戸幕府を倒した人たちが中心となって新しい国づくりの方針を出している。
- ・どのような国づくりを目指していったのだろう。 ・外国の影響発展人々のくらしにも影響があったのかな。

明治政府は、どのような国づくりをしようとしたのだろう。

新しい国づくりに向けてどのような政策をしたのかな。→③④

江戸時代までの悪いきまりはどうしたのかな。→③④

調べる
4時間

③外国に学んだ大久保利通は、新たな政策でどのような国づくりを目指したのだろう。

- ・廃藩置県を行い、中央集権化を図ったのか。
- ・地租改正を行い、税収を安定させたんだ。
- ・徴兵令を出し、軍隊に入ることを制度化したよ。
- ・学制で6歳以上の男女が小学校に通うことが定められた。
- ・外国に工業を学び、富岡製糸場など官営工場も設立したよ。
- ・徴兵令や学制、地租改正に反対した一揆が起きていたのか。→⑤

⑤政府に反対する人々は武力による反乱に失敗した後、どのような行動を起こしたのだろう。

- ・一揆が各地で起きたんだ。西郷隆盛は西南戦争を起こしたよ。
- ・武力では政府にかなわかったんだ。
- ・言論による主張がはじまったんだ。自由民権運動が広がったよ。
- ・政府は取りしまったけれど、人々の声を無視できなくなっていたんだね。
- ・国会を開くことを約束したようだ。
- ・政府や民衆は国会開設に向けてどうしたのかな。→⑥

④江戸時代にあった身分制度は解放令によってどのように変わったのだろう。

- ・『学問ノススメ』にあったように平等になったのではないかな。
- ・解放の法令が出されて制度上は身分が等しくなったんだ。
- ・くらしにおける差別は残っていたようだ。
- ・解放令反対一揆も起きていた。
- ・身分上は解放されたけれど、実際に差別は残されたままになっていたんだ。

⑥伊藤博文はどのような思いで大日本帝国憲法をつかったのだろう。

- ・国会開設に向けて板垣退助や大隈重信は政党を作っていたよ。
- ・各地で憲法の案も考えられたようだね。
- ・政府でも伊藤博文が憲法を考えたと。大日本帝国憲法だね。
- ・五日市憲法と比べると大きく異なるね。
- ・天皇に強い権限をもたせた憲法というのが分かる。民衆が求めているのとは少し違うようだ。
- ・翌年には国会も開かれたんだ。人々の関心が高かったんだね。

⑦明治政府はどのような国づくりを目指したといえるだろう。

明治政府は、欧米に追いつくために、西洋の考え方や技術を取り入れて、日本の近代化を推し進めた国づくりをした。しかし急速な改革による不満があり、一揆や反乱も起こった。反乱は武力から言論へ変化し、自由民権運動の広がりへとつながった結果、憲法や国会をもつ世の中に変わっていった。

⑧明治政府の政策は評価できるだろうか。

〈評価できる〉

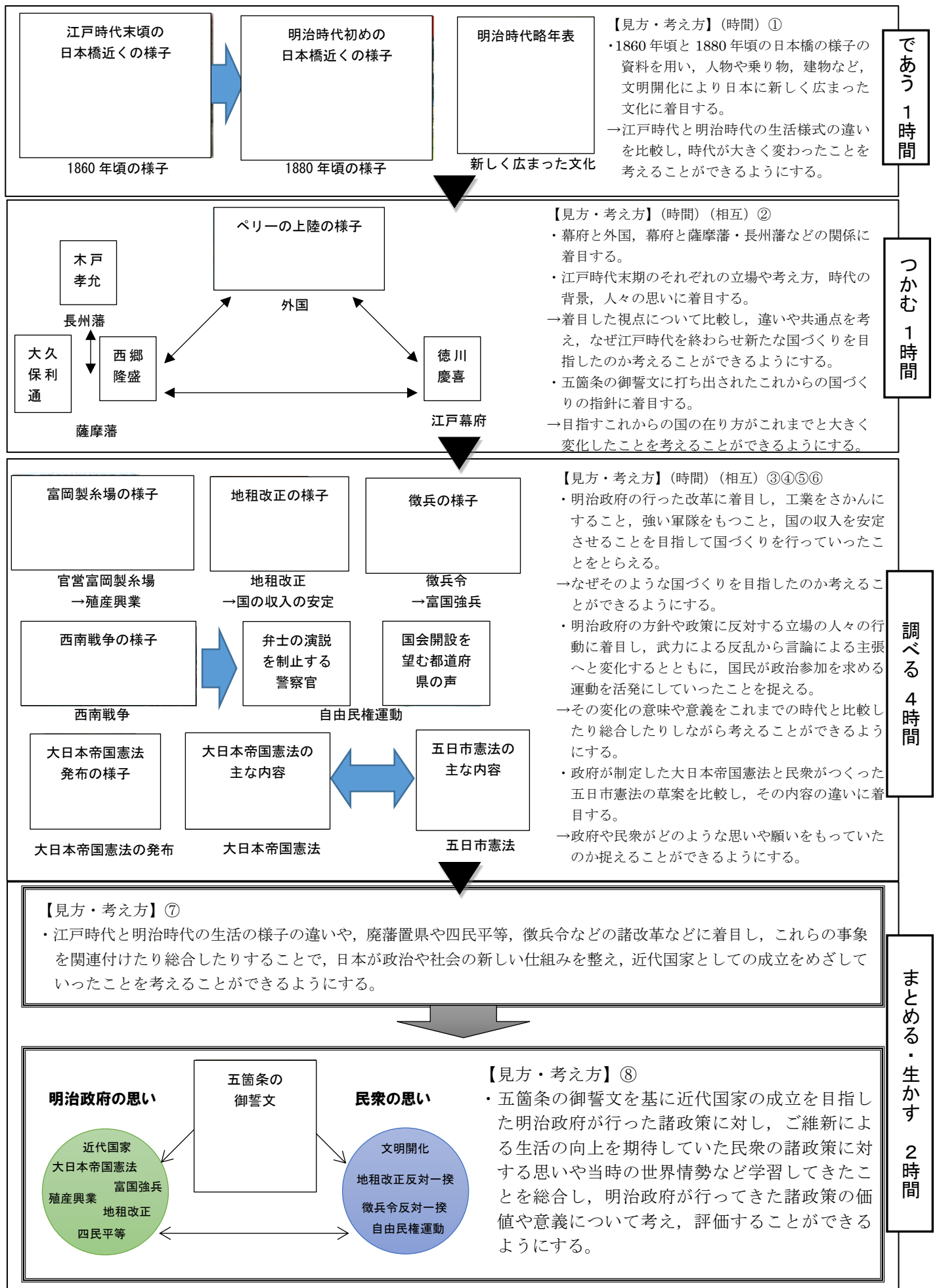
- ・外国に学び、近代化を推し進めることができたことで社会が大きく変化したから評価できるよ。
- ・政策を推し進めていくうえで、一揆や反乱をおさえることができていたということは、改革がしっかりしていたからだ。
- ・五箇条の御誓文に書かれていることは実際に行っているから評価できるのではないかな。

〈評価できない〉

- ・新しい国づくりを進めるうえで、民衆の思いを反映させることができなかった。苦しい生活をしている人が多かったから評価できない。
- ・差別が残ってしまったまま改革を進めている点が評価できない。
- ・五箇条の御誓文にあった内容を具体的に実現できていなかったのではないかな。

明治政府の取組明治政府の取組は評価できるのではないかと考えます。確かに反対一揆や十分民衆の意見を取り入れていないものもあったけれど、外国に新しいことを学び、世界に遅れていた日本を発展させようとして掲げた五箇条の御誓文に沿った改革がほとんどできたといえるからです。

まとめる・生かす
2時間



6 本時の目標 (1/8 時間目)

- 江戸時代と明治時代の日本橋付近の様子の絵などに着目することで、短い期間に世の中の様子が大きく変化したことを捉え、なぜそのような変化が起きたのか疑問をもつことができるようにする。

7 本時の展開

学習活動 見方・＜考え方＞	○主な発問 ◇問題意識をつなげる発問 ・予想される児童の反応	●支援◆留意点 【評価の視点】
1 資料を提示し、どのような違いがあるのかを調べる。 変化・発展 ＜比較＞	<p>○今から同じ場所の二つの資料を出します。人々の様子や街の様子を見比べ、どのようなところが違うのか考えましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人の服装が全然違うよ。着物を着ている人と洋服を着ている人がいるね。 ・乗り物も違うな。馬に乗ったり籠に載ったりしているけれど、馬車や人力車に代わってるね。車を利用している。 ・建物の様子も変わったね。昔ながらの日本の家だったけど、洋風の家になっているよ。 ・街灯もつくようになったのかな。家の前にあるよ。 ・馬に乗った武士にお辞儀している人がいるけれど、もう一枚にはそういう人はいないね。 ・刀を差している人がいなくなっているよ。 ・警察官かな、見回っている人がいるね。 ・今までの江戸時代と大きく違うようだ。 <p>○1860 年頃、江戸時代末期の東京の日本橋の様子と、1880 年頃、明治時代の日本橋の様子です。20 年間でこのように変わりました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・20 年間でこんなに変わったの？ ・江戸時代と明治時代で全然違うね。大きな変化だ。 <p>○このように西洋風のものは何でもよいとされ、文明開化としてもてはやされました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他にも何か変わったことはあるのかな。 ・生活にも変化があったのではないかな。 <p>文明開化は人々の生活や文化にどんな影響を与えたのだろう。</p>	<p>◆2 枚の資料を少しずつ示しながら提示する。</p> <p>◆個々に資料を配布する。</p> <p>●人、建物、街の様子など資料を見る視点を明確に示して発問する。</p> <p>◆資料が 1860 年頃と 1880 年頃のものである旨を伝え、20 年間での変化であることを示す。</p> <p>◆文明開化という言葉を示す。</p>
2 調べた資料を基に予想を立てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・車などを上手に使っているから楽になったはずだ。 ・ガス灯がついたことで夜でも明るいから生活がよくなっていたと考えられる。 ・他にも便利になったものはあるはずだ。 	
3 新しく取入れられた文化や考え方などについて	<p>○資料を基に文明開化によって人々の暮らしにどんな変化があったか調べましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・郵便の制度や電報も始まったんだ。 	<p>◆個々に資料を配布する。</p> <p>●調べてわかったことをグループで交流することで考え</p>

<p>て調べる。</p> <p>変化・発展・影響</p> <p>＜比較＞</p> <p>4 調べたことをもとに、文明開化が日本に与えた影響は何かを話し合う。</p> <p>影響</p> <p>5 本時の問いに対するまとめを行う。</p> <p>6 本時の振り返りを行う。</p> <p>7 次時の学習の見通しをもつ。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・電車も開通したので早く場所を移動できるようになったんだね。 ・パンも食べられるようになったんだ。 ・電報や鉄道，ガス灯などができているけれど，ほとんど東京や横浜だね。 ・文明開化は地方までは行き届いていないようだ。 ・人々の考え方も変わってきたみたいだ。 ・福沢諭吉の考えは江戸時代にはなかったね。 ・日本の伝統的な文化を軽く見るようになった風習が生まれたんだね。 <p>○文明開化は日本にどんな影響を与えたといえますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今までに日本になかった文化や仕組みが取り入れられて生活を豊かにした。 ・一部の地域だけに影響があったので，地方まではあまり影響がなかった。 ・これまでの考え方とは違う考え方が生まれた。 <p>○今日の学習のまとめをしましょう。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>文明開化により，人々の生活や暮らしが便利になる地域も出てきた。また，これまでの考え方とは異なる考え方も生まれ，人々に大きな影響を与えた。</p> </div> <p>○本時の振り返り『今日の学習で一番印象に残ったこと，疑問に思ったこと』を書きましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今までになかったような大きな変化があったのが驚いた。 ・なぜこのような変化が急に起きたのか，江戸時幕府はどうなったのか疑問に思った。 <p>◇江戸時代と明治時代では大きな変化があります。江戸時代となぜこのように大きく変わったのでしょうか。幕府はどうしたのか，次回調べてみましょう。</p>	<p>を広げたり，どのような意味があるのか考えを深めたりできるようにする。</p> <p>●調べてわかった事実を基にどのような影響があったといえるのか考えを集約してまとめられるようにする。</p> <p>◆生活・考え方という視点からまとめる。</p> <p>◆調べて分かったことを基に本時の問いに対する答えをまとめる。</p> <p>◆本時の振り返りでは，今日の学習で一番印象に残ったこと，疑問に思ったことを書くように声かけをする。</p> <p>【関心・意欲・態度①】</p> <p>江戸時代と明治時代の様子の違いを捉え，なぜ変わったのか関心をもっている。</p> <p>(発言・ノートの記述)</p> <p>●振り返りを基に次時につなげられるようにする。</p>
--	---	---

8 本時の展開

文明開化は人々の生活や文化にどんな影響を与えたのだろう。

江戸時代の様子

明治時代の様子

学問ノススメの記述

明治略年表

- ・人の服装が全然違う。着物を着ている人と洋服を着ている人。
- ・乗り物も違う。馬に乗ったり籠と馬車や人力車。車を利用している。
- ・昔ながらの日本の家から洋風の家。・街灯もつくようになった。
- ・武士がいない・刀を差している人がいない。
- ・警察官かな、見回っている人がいる。
- ・今までの江戸時代と大きく違うよう。

- ・車などを上手に使っているから楽になったはず。
- ・ガス灯がついたことで夜でも明るいから生活がよくなっていたと考えられる。
- ・他にも便利になったものはあるはずだ。

文明開化

- ・郵便の制度や電報も始まった。
- ・電車も開通したので早く場所を移動できる
- ・パンも食べられるようになった。
- ・電報や鉄道、ガス灯などができているけれど、ほとんど東京や横浜だ。
- ・文明開化は地方までは行き届いていないようだ。
- ・人々の考え方も変わってきたみたいだ。
- ・福沢諭吉の考えは江戸時代にはなかったね。
- ・日本の伝統的な文化を軽く見るようになった風習が生まれたんだね。

- ・今までに日本になかった文化や仕組みが取り入れられて生活を豊かにした。
- ・一部の地域だけに影響があったので、地方まではあまり影響がなかった。
- ・これまでの考え方とは違う考え方が生まれた。

文明開化により、人々の生活や暮らしが便利になる地域も出てきた。また、これまでの考え方とは異なる考え方も生まれ、人々に大きな影響を与えた。

6 本時の目標 (2/8 時間目)

- ・開国をきっかけに日本の様子が大きく変化したことをとらえ、江戸幕府がどのように倒れたのかを調べるとともに、新政府が樹立し、新しい国づくりに向け五箇条の御誓文が示されたことを理解し、どのような国づくりを行っていたのか、学習問題を設定し、学習計画を考えることができるようにする。

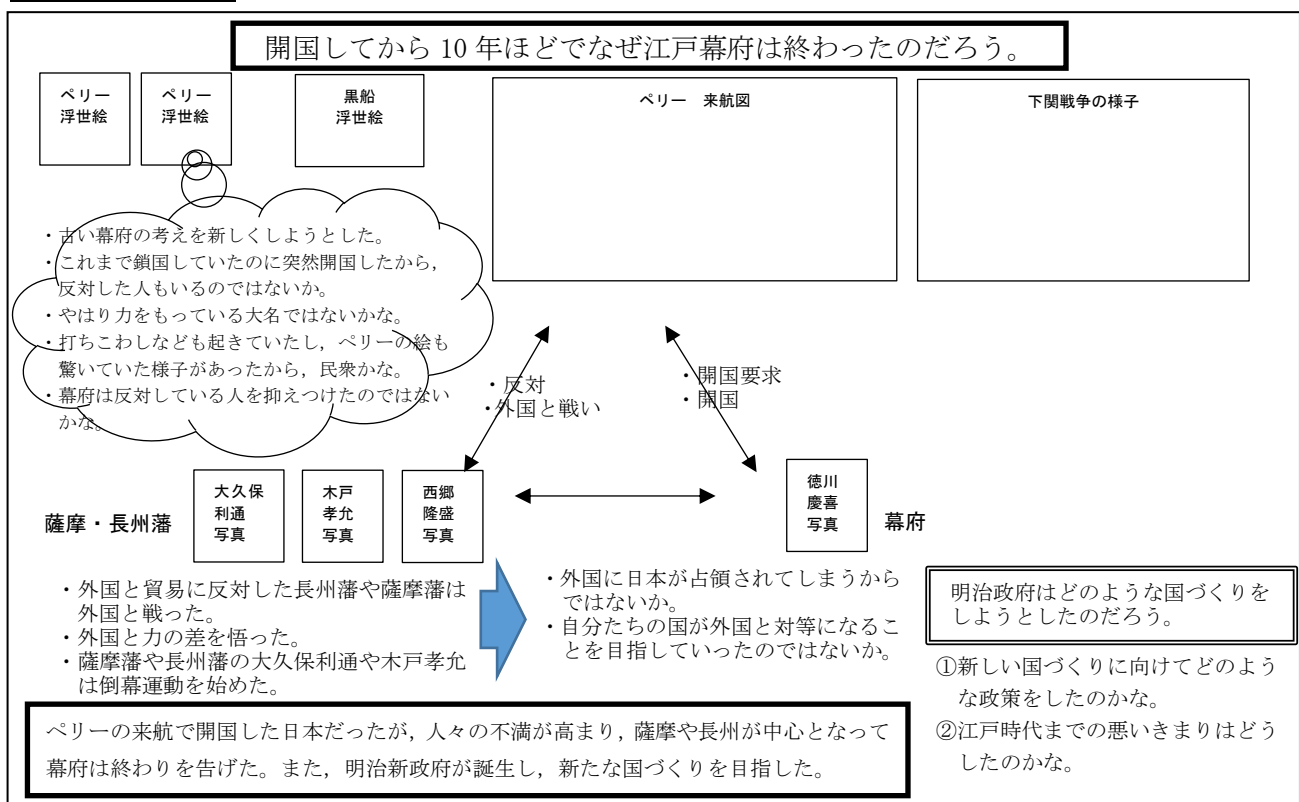
7 本時の展開

学習活動 見方・＜考え方＞	○主な発問 ◇問題意識をつなげる発問 ・予想される児童の反応	●支援◆留意点 【評価の視点】
1 資料を提示し、どのような違いがあるのかを調べる。 変化・発展 ＜比較＞	<p>○江戸時代の横浜の絵ですが、江戸時代ではあるはずがないものが描かれています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国の人が描かれている。 ・一人じゃなくて大人数の外国人がいるよ。 ・海の沖には大きな船がたくさんあるね。 <p>○鎖国中の日本にアメリカの大統領、フィルモアの国書をもってペリーという人が日本の浦賀に来航し、開国を迫った時の様子です。幕府の人や一般の人でも描かれています。黒船やペリーをこのような浮世絵で描きました。一般の人々はどのように思っていたでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・天狗のような顔をしているね。 ・船も恐ろしい様子を表しているようだ。 ・ペリーの来航はとても驚く出来事だったに違いないね。 <p>○当時の欧米諸国はアジアへの進出を進めていました。そのためアメリカは自分たちの国の船が日本で燃料を補給したり難破した時に助けたりしてもらうために日本に開国を迫ったのです。1853 年、1854 年の来航で日本は日米和親条約を結び、函館と下田を開港し、さらに 1858 年には日米修好通商条約を結び、長く続いた鎖国が終わります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1868 年には明治時代になった。そうすると、開国後ほぼ 10 年で江戸幕府が終わってるね。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>開国してから 10 年ほどでなぜ江戸幕府は終わったのだろう。</p> </div>	<p>◆ペリーの上陸の様子を提示し、これまでの様子の違いに目を向けさせる。</p> <p>●民衆が描かれていることや、民衆が描いたペリー、黒船の絵を提示することで、ペリーの来航がいかに大きな衝撃であったかを考えられるようにする。</p> <p>●当時の世界情勢を説明することで、ペリー来航の目的や世界の趨勢をとらえることができるようにする。</p> <p>◆二つの条約を締結したこと、その他の国とも同じような条約を結んだことを説明する。</p> <p>◆開国から 10 年ほどで江戸幕府が終わりを迎えることを示す。</p>
2 これまでの学習等を基に予想を立てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・開国をきっかけに文明開化が起きて人々の生活が便利になったから、古い幕府の考えを新しくしようとして幕府が終わったのでは。 ・これまで鎖国していたのに突然開国したから、反対した人もいるのではないかな。 <p>○平安時代は武士が、室町時代も戦国大名がそれぞれの時代の移り変わりに活躍していました。明治時代にもそういう活躍した人がいるのかな。どんな立場の人かな。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・やはり力をもっている大名ではないかな。 	<p>●幕府、各藩（薩長）、外国との関係を模式図で表すことで関係を整理して考えられるようにする。</p>

<p>3 予想を基に幕府が終焉した理由について調べる。</p> <p>変化・発展・影響 ＜関連＞</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・打ちこわしなども起きていたし、ペリーの絵も驚いていた様子があったから、民衆かな。 ・幕府は反対している人を抑えつけたのでは。 <p>○反対する人々がいたのではないかと考える人が多いようです。本当に反対する人はいたのでしょうか。立場を整理しながらどのような事が起きたのか調べ、なぜ江戸幕府を終わらせなければならなかったのか考えましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貿易が始まると物価の上昇が起きて人々の生活が苦しくなったようだ。 ・町人や武士の中で幕府に対する不満が高まったようだ。 ・外国と貿易に反対した長州藩や薩摩藩は外国と戦ったんだね。 ・外国と戦ったけど、砲台を占拠されているよ。力の差を悟ったのかな。 ・薩摩藩や長州藩の大久保利通や木戸孝允は倒幕運動を始めたんだ。 ・幕府側の勝海舟や薩摩の西郷隆盛が話し合って江戸城を開場したようだ。 ・15代将軍の徳川慶喜が政権を朝廷に返上して江戸幕府は終わったね。大政奉還というんだ。 ・大久保利通や木戸孝允を中心に新しい政府がつくられたのか。 ・明治新政府と幕府軍で戦いが起き、新政府軍が勝って新しい政府の国づくりが進んだ。 <p>○なぜそうまでして討幕する必要があるのですか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国に日本が占領されてしまうからだ。 ・自分たちの国が外国と対等になることを目指していったのではないかな。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆個々に資料を配布する。 ◆調べてわかったことをグループで交流することで考えを広げ、なぜ討幕をする必要があったのか、その理由を考えるように声かけをする。
<p>4 本時の問いに対するまとめを行う。</p>	<p>○今日の学習のまとめをしましょう。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>ペリーの来航で開国した日本だったが、人々の不満が高まり、薩摩や長州が中心となって幕府は終わりを告げた。また、明治新政府が誕生し、新たな国づくりを目指した。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ●調べてわかった事実を基にまとめられるようにする。
<p>5 単元の学習問題を設定し、五箇条の御誓文を基に学習計画を立てる。</p>	<p>○新しい国づくりを目指し、新政府ができたようです。新しい国づくり、といいますか、「新しい」とはどういうことですか。どんな国を目指したのでしょうか。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>明治政府はどのような国づくりをしようとしたのだろう。</p> </div> <p>○明治政府は政治の方針を五箇条の御誓文で定めました。五箇条の御誓文からどのような国</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆新しい国づくり、という視点に着目し、学習問題を設定するようにする。 ●五箇条の御誓文を配布し、キーワードに着目させるな

	<p>づくりを目指したと考えられるでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みんなが心を合わせて、とあるから不満のない政策をするということではないかな。 ・これまでのよくないしきたりを改めようとしているから、身分はなくなったのではないかな。福沢諭吉も学問ノススメを示していたね。 ・世界にも目を向けるはずだ。文化だけではなく、新しい知識も外国に学んで。外国の考えや制度も取り入れていったのではないかな。 <p>○江戸時代までの悪いきまりはどうしたのか、新しい国づくりに向けてどのような政策をしたのか、この二点を学習計画として今後調べていきましょう。</p>	<p>どし、どのような国づくりを目指したのか考えられるようにする。</p> <p>【思考・判断・表現①】</p> <p>明治政府がどのような国づくりを行っていったか、学習問題を立てるとともに学習計画を立てている。</p> <p>(発言・ノートの記述)</p> <p>◆今後の学習計画をまとめるようにする。</p>
6 本時の振り返りを行う。	<p>○本時の振り返り『疑問に思ったこと、今後考えていきたいこと』を書きましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新しい国づくりを目指してこれまでと違うどのようなことをしたのか調べたいと思う。 ・差別されてきた人々はどのようになったのかな。新しい考えが広まったなら差別もなくなってほしいな。 	<p>◆本時の振り返りでは、今日の学習で一番印象に残ったこと、疑問に思ったことを書くように声かけをする。</p>
7 次時の学習の見通しをもつ。	<p>◇新政府は新しい国づくりに向けてどのような政策を行ったのか調べていきましょう。</p>	<p>●振り返りを基に次時につなげられるようにする。</p>

8 本時の展開



6 本時の目標 (3/8 時間目)

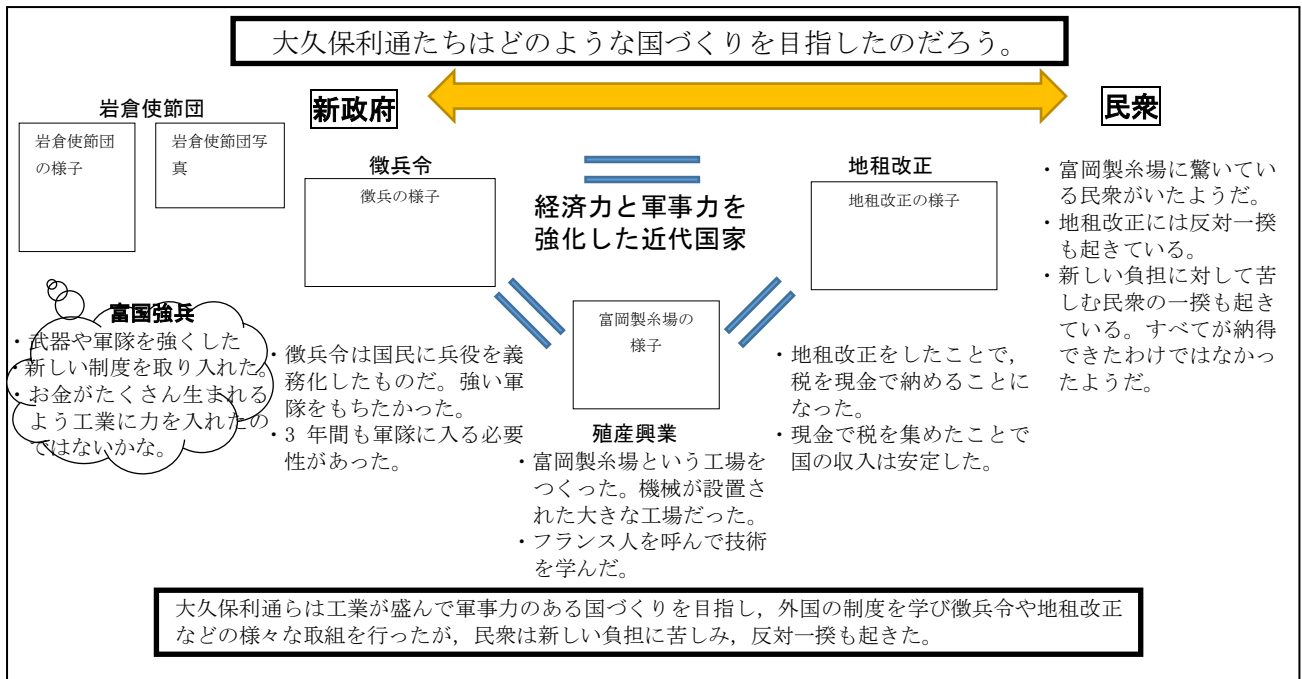
- ・明治新政府が目指した新たな国づくりのためにどのような諸政策を行ったのか、またなぜその政策を行ったのかその意味を調べることができるようにする。

7 本時の展開

学習活動 見方・考え方	○主な発問 ◇問題意識をつなげる発問 ・予想される児童の反応	●支援◆留意点 【評価の視点】
1 資料を提示し、どのような違いがあるのかを調べる。	<p>○学習計画にあるように、明治政府が行った新しい取組について学習します。まず廃藩置県を行い、これまで藩とされていた地方を府と県に分け、政府がそれぞれの府県に府知事や県令を送って国の体制を整えていきました。</p> <p>○さらに大久保利通たちは『富国強兵』というスローガンを掲げて国づくりを進めました。</p> <p>○同じ 1871 年の出来事です。次の絵は何を表していますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本の国旗を掲げた人の船が大きな船に乗ろうとしているのかな。 ・日本の国旗を掲げた船には着物を着ている人が乗っているね。 ・大きな船にはアメリカの国旗が見える。アメリカに連れて行こうとしているのかな。 <p>○1871 年に欧米の国々の政治や工業などを学びに 2 年間視察に出発した時の様子です。その時のメンバーは次の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・政府の中心の大久保利通や木戸孝允がわざわざ行ったんだ。 ・他にも岩倉具視や伊藤博文なども行ったんだ。 <p>○海外にまで学びに行った大久保利通たちはどのような国をつくろうとしたのでしょうか。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>大久保利通たちはどのような国づくりを目指したのだろう。</p> </div>	<p>◆廃藩置県を行い、国の体制を整えたことを伝える。</p> <p>●富国強兵のスローガン、岩倉使節団の絵を提示することで、当時の政府の考えを予想する手立てになるようにする。</p> <p>◆岩倉使節団のメンバーの写真を提示する。</p>
2 これまでの学習や提示された資料等を基に予想を立てる。 ＜類推＞	<ul style="list-style-type: none"> ・外国に負けないような国づくりを目指したはずだ。武器や軍隊を強くしたのではないかな。 ・外国に政治のことを学んだということは、江戸時代までの制度と違う新しい制度を取り入れたはずだ。 ・富国強兵のスローガンにあるように、富める国というのは豊かということだから、お金がたくさん生まれるよう工業に力を入れたのではないかな。 	<p>◆五箇条の御誓文やスローガンなどを基に予想するように声かけをする。</p>
3 殖産興業・徴兵令・地租改正を行った意味に	<p>○政府は殖産興業、徴兵令、地租改正などの政策を行ったようです。それぞれの政策はどんな意味があったのでしょうか。</p>	<p>●殖産興業、徴兵令、地租改正という視点を提示し、調べる視点を焦点化できるよ</p>

<p>について、予想を基に調べる。</p> <p>変化・発展・影響</p> <p>＜比較＞＜関連＞＜総合＞</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・徴兵令は国民に兵役を義務化したものだ。強い軍隊をもちたかったのかな。 ・3年間も軍隊に入る必要性があったんだね。 ・富岡製糸場という工場をつくった。機械が設置された大きな工場だったようだ。 ・フランス人を呼んで技術を学んだようだ。 ・地租改正をしたことで、税を現金で納めることになったんだ。 ・現金で税を集めたことで国の収入は安定したようだね。 <p>○なぜ軍事力・経済力に優れた国づくりを目指す必要性があったのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新しい工場や地租改正によって経済力を、徴兵令によって軍事力を高めようとしたんだ。 ・富国強兵というのは経済・軍事力に優れた国づくりということだね。 ・海外のすすんだ国に支配されないようにするためには、軍事力を高める必要があった。 ・世界のすすんだ国と対等な立場になるためには、近代国家としての成立を目指すことが必要だったんじゃないかな。 	<p>うにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆政策の内容について調べると共に、なぜその政策をしたのか意味を考えることができるよう、意味を問う発問をする。 ◆個人で調べた後、グループで設定時間内に話し合うようにする。 ◆対話カードを利用しながら話し合いをするようにする。 ◆対話が深まらないグループには教師が入り込み、司会の役の例を示すようにする。 <p>【技能①】</p> <p>明治政府の取組を資料をもとに調べている。</p> <p>(発言・ノートの記述)</p>
<p>4 民衆の思いについて整理する</p>	<p>○政府がなぜこのような取組をしたのか、その意図がわかったと思います。民衆は政府の取組についてどう思っていたのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・富岡製糸場に驚いている民衆がいたようだ。 ・地租改正には反対一揆も起きている。 ・新しい負担に対して苦しむ民衆の一揆も起きている。すべてが納得できたわけではなかったようだ。 	<ul style="list-style-type: none"> ●政府とは異なる立場の民衆の思いを考えることで、政策を多角的にとらえることができるようにする。
<p>5 本時の学習問題に対する答えをまとめ、本時の振り返りをするとともに、次時の学習の見通しをもつ。</p>	<p>○今日の学習のまとめをしましょう。</p> <div data-bbox="419 1473 1031 1686" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>大久保利通らは工業が盛んで軍事力のある国づくりを目指し、外国の制度を学び徴兵令や地租改正などの様々な取組を行ったが、民衆は新しい負担に苦しみ、反対一揆を起こすものもいた。</p> </div> <p>○新しい国づくりを目指して行った政府の国づくりについて、自分はどう評価するのか、振り返りにまとめましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国に負けない国づくりを目指したのはこの時代は大切なことだから評価できる。 <p>◇不満を募らせた民衆は、今後どうするのでしょうか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆政府・民衆の立場を踏まえてまとめるようにする。 ◆政府の取組についてどう評価するのか、という視点から振り返りを書くように声かけをする。

8 本時の展開



6 本時の目標 (4/8 時間目)

- ・明治新政府は江戸時代の身分制度を改め、すべての国民は平等であると唱えたが、時代が変わってもなお、差別を受けた人々がいたことを理解できるようにする。

7 本時の展開

学習活動 見方・考え方	○主な発問 ◇問題意識をつなげる発問 ・予想される児童の反応	●支援◆留意点 【評価の視点】
1 学習計画をもとに学習の内容を確認し、既習事項を基に身分制度がどのように変わったか予想する。	<p>○江戸時代までは武士や百姓、町人、百姓や町人とは別に身分上厳しく差別されてきた人々というように身分が決まられていました。差別を受けていたという実態もありましたね。このような身分は明治時代になってからどうなったのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年表を見ると解放令を出したようだね。 ・差別からの解放ということかな。 <p>江戸時代にあった身分制度は解放令によってどのように変わったのだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・明治政府は五箇条の御誓文で「これまでのよくないしきたりを改めよう」としたから、身分制度もなくなったのではないかな。 ・「みんなの志が、かなえられるようにしよう」とあるから、身分に関係なく自由になったはずだ。 ・福沢諭吉の学問ノススメにあったように平等になったのではないかな。 	<p>●側面掲示でこれまで身分の上で差別されてきた人々がいたことを振り返り、問題意識をもつことができるようにする</p> <p>◆明治の略年表を提示する。</p> <p>●既習事項である五箇条の御誓文や学問ノススメを示すことで根拠をもとに予想を立てることができるようにする。</p>
2 年表を基に江戸時代の身分制度がどのようになったのか調べる。 変化・影響 ＜比較＞＜総合＞	<p>○明治政府はどのような取組を行ったのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・武士や公家・大名の呼び名が変わったようだ。 ・町人も平民という呼び名に変わっている。 ・結婚が身分に関係なく自由になったようだ。 ・百姓や町人とは別に身分上厳しく差別されてきた人々も平民となったんだね。 ・身分制度はなくなったようだ。 ・平民や士族、華族っていうのは身分じゃないのかな。 ・華族・士族・平民という身分があるのだから本当に身分がなくなったといえないと思うな。 	<ul style="list-style-type: none"> ・太政官布告等の資料を掲示・配布する。
3 解放令が出されたのちの世の中の様子について検証する。 変化・影響 ＜比較＞＜総合＞	<p>○解放令が出された後、百姓や町人とは別に身分上厳しく差別されてきた人々の生活はどのようなになったでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身分が解放されたのに勝手に5万日後というのはおかしい。 ・法令の上では解放されたのに人々の意識には 	<ul style="list-style-type: none"> ・資料は内容を精査し、事実のみをとらえることができるようなものを配布する。 ○江戸時代に出されたきまりと比較することによって住居選択の自由が十分なかった

<p>4 学習問題に対するまとめをする。</p>	<p>まだまだ差別の意識が残っているんだ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・解放令反対一揆というのも何件も起きている。人々の中で差別の意識がまだ残っているんだな。政府もそれを止めていないようだ。 <p>○解放令が出ても、依然として差別は残っていたようです。庄屋の人や差別されてきた人々はそれぞれどのように思ったのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分と同じ身分になるということに対して不満をもったのかな。 ・もともと身分が上だった人にとって都合が悪いから嘘をついたのではないかな。 ・差別されてた人はせっかく解放されたのに、という残念な気持ちもあった。 ・涙を流して喜んだのに、嘘をつかれた、という気持ちもあったのではないかな。 <p>○今日の学習のまとめをしましょう。</p> <div data-bbox="419 853 1027 1032" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>江戸時代の身分が解放令としてなくなり出したけれども、人々の間に差別の気持ちはまだ残っていたから完全になくなったとはいえない。</p> </div> <p>○解放令は出されましたが、以前差別は残っていたことについて皆さんはどう思いますか。自分の考えを振り返りに書きましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身分の上では平民と同じになったけれども、自由に住みたい場所に住めなかったり祭りに参加できなかったり差別されている状態はまだ続いていた。 	<p>たことに気づくようにする。</p> <p>【知識・理解②】 解放令が出されたが、依然差別が残っていたことを理解している。 (発言・ノートの記述)</p>
--------------------------	--	---

8 板書計画

江戸時代にあった身分制度は解放令によってどのように変わったのだろう。

〈予想〉

年表

- ・明治政府は五箇条の御誓文で「これまでのよくなしきたりを改めよう」とあるから、身分制度もなくなったのではないかな。
- ・「みんなの志が、かなえられるようにしよう」とあるから、身分に関係なく自由になったはずだ。

- ・武士や公家・大名、町人も呼び名が変わっている。
- ・結婚が身分に関係なく自由になった
- ・百姓や町人とは別に身分上厳しく差別されてきた人々も平民となった。
- ・身分制度はなくなったようだ。
- ・平民や士族、華族っていうのは身分ではないのか。

大地すべり

五万日の日延べ

祭礼への参加

- ・身分が解放されたのに勝手に5万日後とされている。
- ・法令の上では解放されたのに人々の意識にはまだまだ差別の意識が残っている。

江戸時代の身分が解放令としてなくなりにはしたけれども、人々の間に差別の気持ちはまだ残っていたから完全になくなったとはいえない。

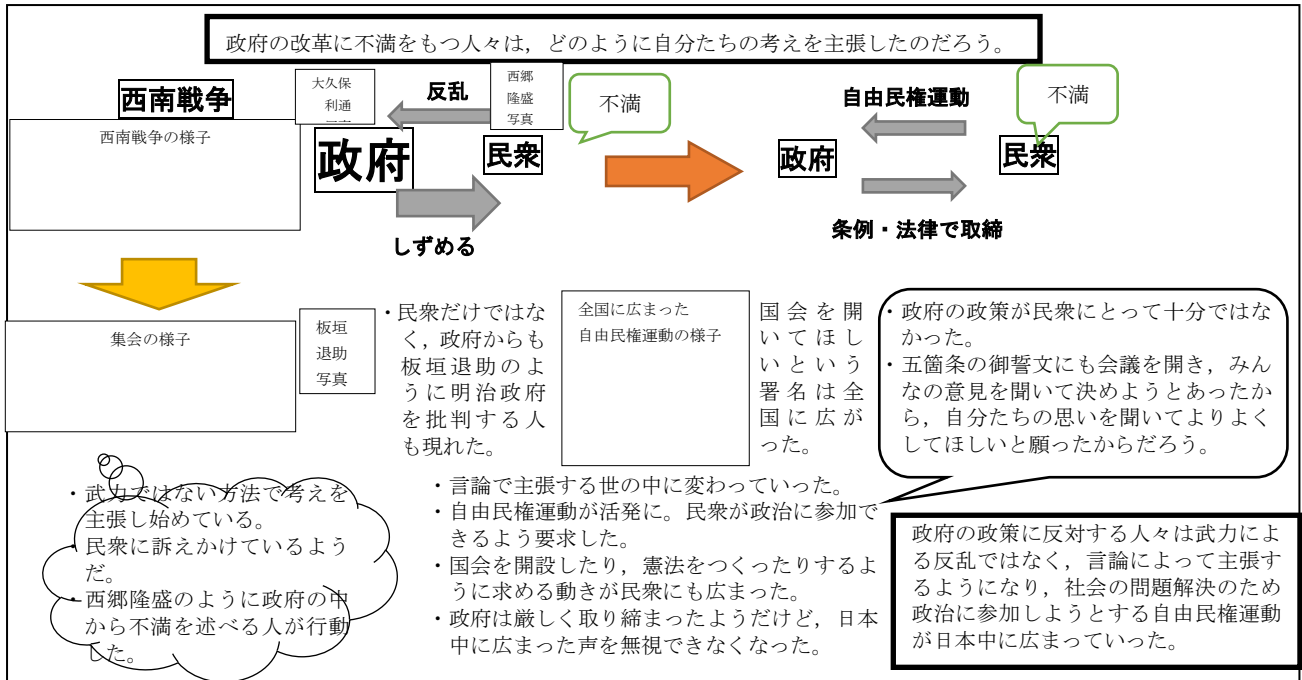
6 本時の目標 (5/8 時間目)

- ・西南戦争などによる反乱が政府により鎮圧されたことを受け、言論によって主張する世の中が変わると共に、自由民権運動が全国に広がり、国民が政治参加を政府に要求していったことを調べることができるようにする。

7 本時の展開

学習活動 見方・＜考え方＞	○主な発問 ◇問題意識をつなげる発問 ・予想される児童の反応	●支援◆留意点 【評価の視点】
<p>1 資料を提示し、どのような違いがあるのかを調べる。</p> <p>社会的条件・変化 ＜比較＞</p>	<p>○この絵は何をしているところでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・戦をしているようだ。 ・どちらの軍も鉄砲をもっているね。 ・奥の方には日本の昔の旗を掲げているのかな。政府のような感じがするね。 ・手前の軍の服装は一昔前の時代のようだ。 <p>○西南戦争という政府の改革で生活に不満を持つ士族と政府との間で内戦が起きました。西郷隆盛が中心です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西郷隆盛は明治政府の中心なのに反乱を起こしたの？ ・この戦いはどうなったの？ <p>○徴兵令で集められた兵士・軍隊の前に、士族は敗れました。この後民衆はこのような行動を起こすようになりました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民衆がたくさん集まっているのかな。 ・警察官が三人いるぞ。 ・着物を着ている人を守ろうとしているのかな、やめさせようとしているのかな。 ・西南戦争のように武力ではないな。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>政府の改革に不満をもつ人々は、どのように自分たちの考えを主張したのだろう。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ◆西南戦争の資料を提示する。 ◆政府軍と西郷軍の違いは何かを問う。 ●政府の中心であった西郷隆盛が政府の政策に反対し、士族と反乱を起こしたことを伝える。 ●演説の様子を提示し、民衆の様子に着目することで、民衆の主張する方法が変化した様子を捉えることができるようにする。
<p>2 これまでの学習や提示された資料等を基に予想を立てる。</p> <p>＜類推＞</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・武力ではない方法で考えを主張し始めているようだ。 ・民衆に訴えかけているようだ。武力では負けるから言葉で主張するようになったのかな。 ・西郷隆盛のように政府の中から不満を述べる人が行動したりしなかったのかな。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆西郷隆盛のように政府から反対した人物はいないかについても問いかけるようにする。
<p>3 自由民権運動の広がり等について、予想を基に調べる。</p> <p>変化・影響・範囲 社会的条件 ＜関連＞＜総合＞</p>	<p>○民衆はどのように自分たちの考えを主張するようになっていったのか調べましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言論ってことは言葉で主張する世の中になっただろう。 ・自由民権運動が活発になったんだ。社会の問題を解決するために民衆が政治に参加できるよう要求したんだ。 ・民衆だけではなく、政府からも板垣退助のよ 	<ul style="list-style-type: none"> ◆これまでとの違いについて調べるように声かけをする。 ●教科書の本文だけでなく、地図等の資料も活用して調べるように声かけすることで、様々な角度から調べることができるようにする。

8 本時の展開



6 本時の目標 (6/8 時間目)

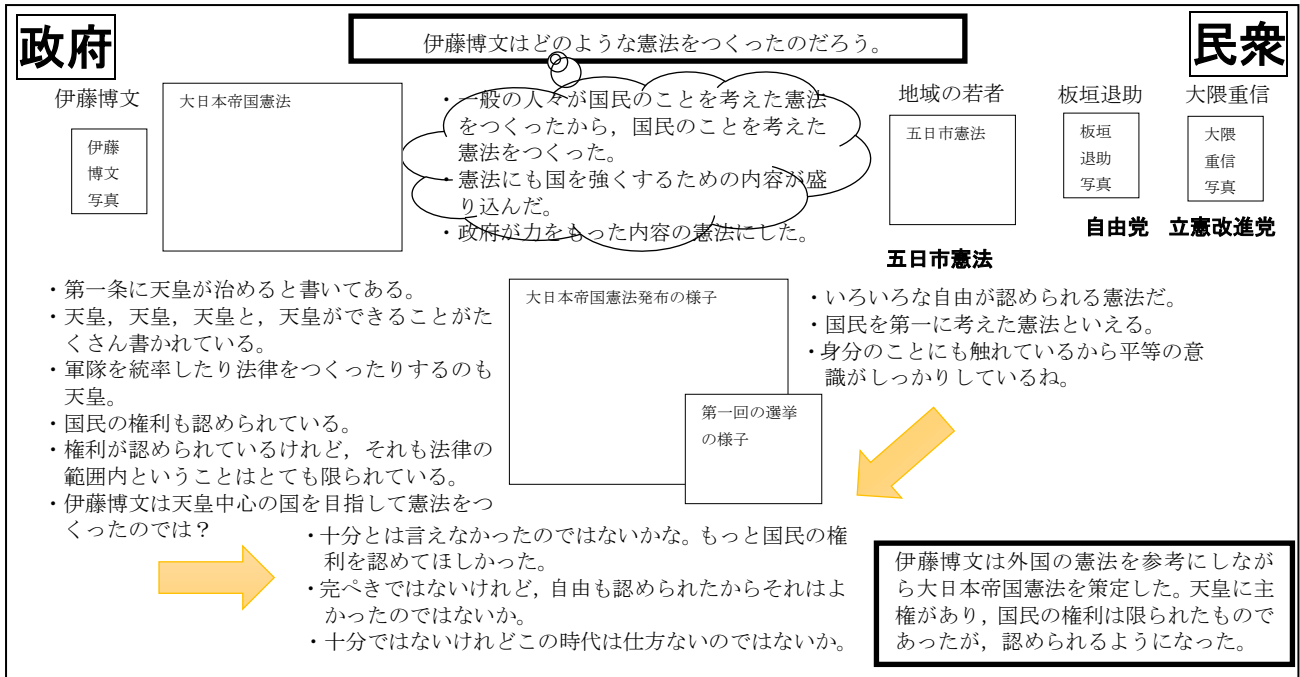
- ・国会開設に向けて伊藤博文が中心となって策定した大日本帝国憲法の特徴をとらえるとともに、その憲法や政治体制により民衆の願いが実現できたかどうか考えることができるようにする。

7 本時の展開

学習活動 見方・考え方	○主な発問 ◇問題意識をつなげる発問 ・予想される児童の反応	●支援◆留意点 【評価の視点】
1 国会開設までの政府や民衆の動きを捉える。 社会的条件・変化	<p>○明治政府の行った改革により負担が増した民衆は、自由民権運動を起こすようになりました。国会開設が約束されたことを受け、国民の間では政治に参加するための様々な準備が始まりました。政府から離れた板垣退助は自由党、大隈重信は立憲改進黨をつくりました。</p> <p>○国民の間にはさらに自分たちで憲法を考える人々も出てきました。五日市憲法といいます。どんな特徴がありますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな自由が認められる憲法だ。 ・国民を第一に考えた憲法といえるな。 ・身分のことにも触れているから平等の意識がしっかりしているね。 <p>○政府でも国会の開設に向けて準備をします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伊藤博文という人がいたんだ。 ・海外にわたっているよ。 ・最初の総理大臣になった人なんだね。 ・日本で最初の憲法をつくったんだ。 <p>○伊藤博文はどのような憲法をつくったのでしょうか。</p> <p>伊藤博文はどのような憲法をつくったのだろう。</p>	<p>●年表を提示し、1881 年～1890 年の国会開設までの政府や民衆の動きを捉えることができるようにする。</p> <p>●五日市憲法を提示し、どのような特徴があるのかを捉え、全員で共通認識をもつことができるようにすることで、大日本帝国憲法と比較し、特徴をとらえることができるようにする。</p> <p>◆政府側の取組は伊藤博文に焦点を当てて考えるようにする。</p>
2 これまでの学習や提示された資料等を基に予想を立てる。 ＜比較＞＜類推＞	<ul style="list-style-type: none"> ・一般の人々が国民のことを考えた憲法をつくっているのだから、伊藤博文も国民のことを考えた憲法をつくっているはずだ。 ・海外にまで学びに行ったから、この時代に一番すすんだ憲法をつくったに違いない。 ・明治政府は軍事力や経済力を高める取り組みをしていたから、憲法にも国を強くするための内容が盛り込まれているのではないかな。 ・国民の反乱を防ぐため、政府が力をもつ内容の憲法にしたのではないかな。 	<p>●五日市憲法を基に予想を立てるように声かけをする。</p>
3 大日本帝国憲法の特徴について調べる。 時代・願い・工夫 違い	<p>○大日本帝国憲法は 76 条ありますが、全部を調べると時間がたりないので、教科書にも載っている一部だけを配ります。五日市憲法と比べるとどんな特徴がある憲法といえるかな。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第一条に天皇が治めると書いてあるね。 	<p>◆個人で調べた後、グループで設定時間内に話し合うようにする。</p> <p>◆対話カードを利用しながら話し合いをするようにする。</p>

<p><比較><総合></p> <p>4 憲法制定後に行われた選挙について知る。</p> <p>5 民衆の願いが実現できたといえるかどうか考える。</p> <p>時代・願い・工夫 違い・背景</p> <p><比較><総合></p> <p>6 本時の学習問題に対する答えをまとめ、本時の振り返りをするとともに、次時の学習の見通しをもつ。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・天皇，天皇，天皇と，天皇ができることがたくさん書かれているよ。 ・軍隊を統率したり法律をつくったりするのも天皇なんだ。 ・国民の権利も認められているね。 ・権利が認められているけれど，それも法律の範囲内ということはとても限られているね。 ・伊藤博文は天皇中心の国を目指して憲法をつくったのかな。 <p>○このような大日本帝国憲法が制定された翌年に，初めての国会が開かれます。それに向けて衆議院議員の選挙が行われました。有権者は一定以上の税金を納める 25 歳以上の男子のみでした。当時の人口の 1.1% です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・投票できる人の数はとても少ないんだ。 ・選挙で政治に参加しようとしても衆議院だけしかできないのか。 ・投票できる人は限られてたけど，関心は高かったようだね。 <p>○伊藤博文の定めた大日本帝国憲法の制定や国会の開設によって，民衆が願ったことは実現できたといえるでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・十分とはいえなかったのではないかな。もっと国民の権利を認めてほしかったはずだ。 ・完璧ではないけれど，自由も認められたからそれはよかったのではないかな。 ・十分ではないけれどこの時代は仕方ないのではないかな。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> 伊藤博文は外国の憲法を参考にしながら大日本帝国憲法を策定した。天皇に主権があり，国民の権利は限られたものであったが，認められるようになった。 </div> <p>○伊藤博文たちがつくった大日本帝国憲法についてどうおもいますか。理由も併せて振り返りに書きましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・私はよい憲法だったのではないかと考えます。確かに天皇に主権があるので五日市憲法のような国民を第一に考えた憲法ではなかったけれど，それでも民衆の自由を一部認めたり選挙で政治に参加したりすることができたからです。 <p>◇明治政府の国づくりについて整理してまとめていきましょう。</p>	<p>◆対話が深まらないグループには教師が入り込み，対話カードの司会の役の例を示すようにする。</p> <p>●五日市憲法と比較することで，大日本帝国憲法の特徴を捉えることができるようにする。</p> <p>【技能②】</p> <p>大日本帝国憲法と五日市憲法の違いを整理し，大日本帝国憲法の特徴をまとめている。</p> <p>(ノートの記述)</p> <p>◆どのような人物が選挙権をもっていたのか捉える。</p> <p>●国会開設に至るまでの経緯やなぜ反乱を起こしていたのかななどを振り返ることで願について考えることができるようにする。</p>
---	--	--

8 板書計画



6 本時の目標 (7/8 時間目)

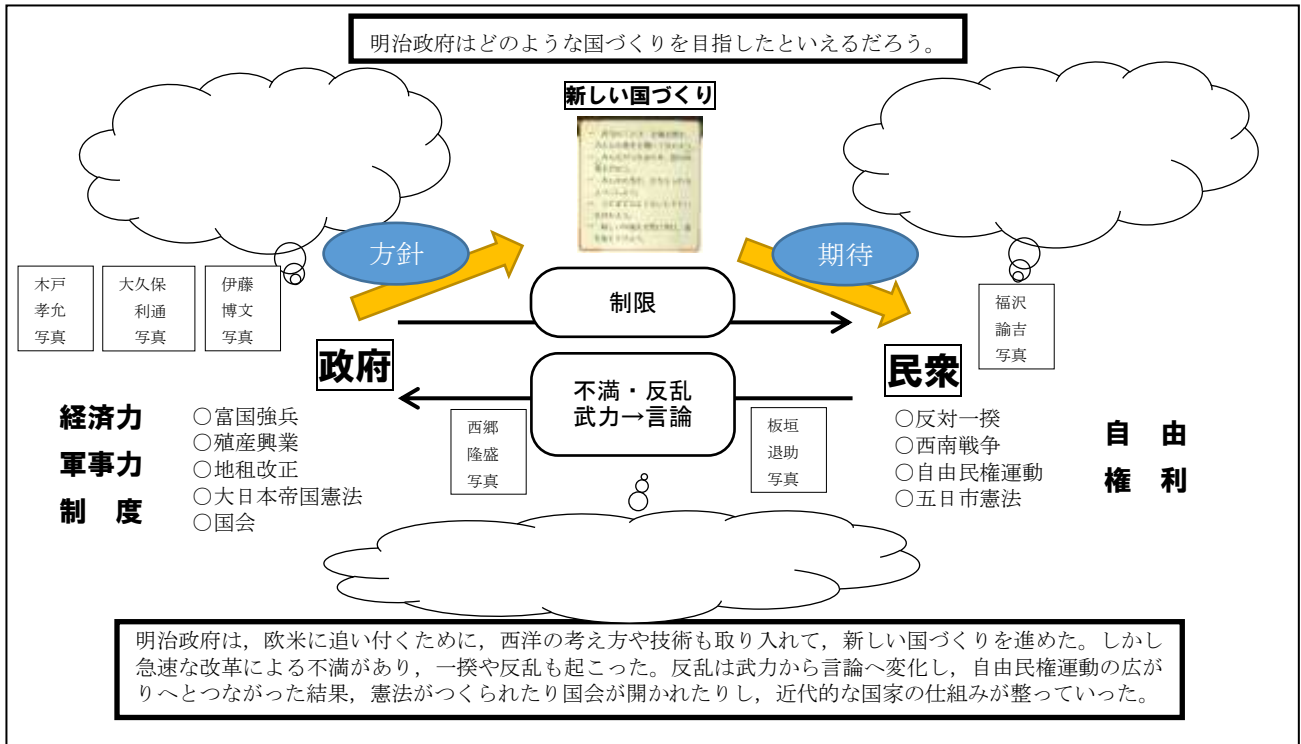
- ・明治政府の目指した国づくりについて学習したことを相関図を用いて表現し、明治政府の政策についてまとめることができるようにする。

7 本時の展開

<p>学習活動</p> <p>見方・<考え方></p>	<p>○主な発問 ◇問題意識をつなげる発問</p> <p>・予想される児童の反応</p>	<p>●支援◆留意点</p> <p>【評価の視点】</p>
<p>1 単元の学習問題を振り返り、本時のめあてを確認する。</p> <p>2 これまでの学習を振り返り、明治政府の取組を整理する。</p> <p>時代・影響・発展 計画・向上・背景 努力・工夫 仕組み</p>	<p>○これまで学習してきたことをもとに、単元の学習問題についてまとめましょう。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>明治政府はどのような国づくりを目指したといえるだろう。</p> </div> <p>○明治政府は新しい国づくりを目指し、その指針として何を提示しましたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・五箇条の御誓文を示したね。 ・今までの幕府の考えを改めるために様々な改革を行おうというものだったな。 <p>○明治政府の中心だった大久保利通や伊藤博文は新しい国づくりに向けてどのような取組を始めましたか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・富国強兵を目指して徴兵令や地租改正などを行った。 ・産業を盛んにしようと殖産興業の政策を打ち出した。 ・軍事力や経済力を高めようとしたね。 ・大日本帝国憲法を作成したり、国会をひらいたりしたね。国の制度がしっかりしてきた。 <p>○大久保利通や伊藤博文はどのような思いをもって国づくりを進めたのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界に通用する国にしたかったから、ここまでの取組をおこなったと考えられるね。 ・世界の国から占領されたり侵略されたりしたら困るから、新しい国づくりをして対抗しようという思いからこのような取組を行った。 ・江戸時代に鎖国して世界におくれを取ったので、そのおくれを取り戻そうと思った。 	<p>◆単元の学習問題を振り返り、その答えをまとめることを確認するようにする。</p> <p>◆図に書いて整理してからまとめることを伝える。</p> <p>◆政府、民衆、元政府の三つの立場からまとめるように板書する。</p> <p>●何のための取組であったかを確認することで、政府の思いを考えることができるようにする。</p>
<p><関連><総合> <分類></p> <p>3 明治政府の取組に対する民衆の行動を整理する。</p> <p>時代・影響・背景 <関連><総合> <分類></p>	<p>○新しい国づくりを期待した民衆はどのような政府の取組に対してどのような行動を起こしましたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地租改正や徴兵令に反対一揆を起こしたよ。 ・反対の声が大きくなり西南戦争が起きたな。 ・言論で意思を伝えるようになったね。自由民権運動が盛んになっていったよ。 <p>○このような行動を踏まえると、民衆は明治政府の取組をどのように思っていたと考えられ</p>	<p>◆歴史上の人物になったつもりで思いを言葉を書き表してもよいことを伝える。</p> <p>◆学習してきたことを根拠として思いをまとめるよう伝える。</p> <p>◆グループで考えを交流し、広がった考えを付け加えるよう声かけをする。</p> <p>◆民衆は政府の取組をどう考えていたかを振り返るように声かけをする。</p> <p>◆民衆が反対した理由を考えることで、当時の民衆が新しい国づくりに何を求めているのかを整理して考えることができるようにする。</p>

<p>4 西郷隆盛や板垣退助の立場について考える。</p> <p>時代・影響・発展 計画・向上・背景 努力・工夫</p> <p><関連><総合> <分類></p> <p>5 整理した図を基に学習問題に対する答えをまとめる。</p>	<p>るかな。</p> <ul style="list-style-type: none"> 江戸時代が終わってもっと住みやすい世の中になると思っていたのではないかな。 せっかく新しい時代になったのに負担が大きくてまだまだ大変で期待外れという思いも。 憲法を制定し、国会も開かれたから一応納得もしていた。 <p>○西郷隆盛や板垣退助は政府側でしょうか、民衆側でしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 最初は政府側だったけれど途中から民衆に変わったから民衆側でいいのではないかな。 途中から民衆側になっているけれど、政府の考えにも納得していることがあるから政府と民衆の真ん中くらいではないかな。 <p>○もともと政府の立場の人でしたが、どのような思いをもっていたと考えられますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 元長州藩や薩摩藩だけの人の政治に不満を感じたのではないかな。 もっと国民の意見を聞くべきだと思うことが政府の中にいたら感じたのではないかな。 不満をもっている人の声に耳を傾けようと思ったといえるね。 <p>○新しい国づくりについて、様々な立場の人々がそれぞれの思いをもってこの時代の改革を進めていました。政府は民衆に対しては改革した取り組みを、民衆はその改革に反乱を起こしたり自由民権運動を起こしたりしました。それぞれの関係を整理するとこのように図で表すことができそうです。では、この図を基にしながら、学習問題に対する考えをまとめましょう。</p> <div data-bbox="424 1525 1026 1850" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>明治政府は、欧米に追い付くために、西洋の考え方や技術も取り入れて、新しい国づくりを進めた。しかし急速な改革による不満があり、一揆や反乱も起こった。反乱は武力から言論へ変化し、自由民権運動の広がりへとつながった結果、憲法がつくられたり国会が開かれたりし、近代的な国家の仕組みが整っていった。</p> </div> <p>◇この図やグループで話し合ったそれぞれの立場の思いを基に、次回、この時代について考えを深めましょう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆グループで考えを交流し、広がった考えを付け加えるよう声かけをする。 <p>●元政府の立場の二人は、どのあたりに位置するのか子どもに聞きながら立場を確認することで、どんな視点から政府と民衆の間になったのかを考えることができるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆時間があればグループで考えを交流し、広がった考えを付け加えるよう声かけをする。 <p>◆全体で整理した図を用いて考えを整理し、学習問題に対する答えをまとめるように声かけをする。</p> <p>【知識・理解①】 明治政府がどのような政策をなぜ行ったのか、相関図を用いてまとめている。 (ノートの記述)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●グループで交流して深まった考えを次時に生かすように伝える。
---	---	--

8 本時の展開



6 本時の目標 (8/8 時間目)

- ・学習したことを踏まえ明治政府の取組に妥当性があったといえるのか否かを考え、評価すると共に、その考えを表現することができるようにする。

7 本時の展開

学習活動 見方・＜考え方＞	○主な発問 ◇問題意識をつなげる発問 ・予想される児童の反応	●支援◆留意点 【評価の視点】
<p>1 前時に考えたそれぞれの立場の思いを発表し、考えを整理する。</p> <p>立場・影響・願い 仕組み・対策 時代・背景・変化 向上</p> <p>＜比較＞＜類推＞ ＜関連＞＜総合＞</p>	<p>○明治政府の国づくりについて整理しました。それぞれの立場ではどのような思いがあったと考えられますか。</p> <p>＜政府＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界に通用する国にしたかったから、ここまでの取組を行ったと考えられるね。 ・世界の国から占領されたり侵略されたりしたら困るから、新しい国づくりをして対抗しようという思いからこのような取組を行った。 <p>＜民衆＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・せっかく新しい時代になったのに負担が大きくてまだまだ大変で期待外れという思いも。 ・憲法を制定し、国会も開かれたから一応納得もしていた。 <p>＜元政府＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・元長州藩や薩摩藩だけの人の政治に不満を感じたのではないかな。 ・不満をもっている人の声に耳を傾けようと思ったといえるね。 	<p>◆前時の学習のまとめの板書の記録をテレビ画面に提示する。</p> <p>◆それぞれのノートに記述した前時の記録を振り返って発表するように促す。</p> <p>●それぞれの立場の思いを出し合うことで、それぞれの考えを整理できると共に、判断する立場の思いを考えることができるようにする。</p>
<p>2 学習問題を認める。</p>	<p>○新しい国づくりに向け、様々な立場の思いがありましたが、明治政府は明治政府の考え方を基に政策を行いました。その明治政府の政策をみなさんは評価することができますか。</p> <p>明治政府の行った国づくりは評価できるだろうか。</p>	
<p>3 自分の立場を明示する。</p> <p>＜比較＞＜総合＞</p>	<p>○政府の考えに納得できるのか、それともより民衆の考えによるべきだったか、自分の今の評価はどの立場か名札を貼り、なぜそう考えたか書きましょう。</p>	<p>◆評価できるか否か、整理してまとめた図やそれぞれの思いを基に判断するように声かけする。</p>
<p>4 評価できる、評価できないといったそれぞれの立場から主張をする。</p> <p>立場・影響・願い 仕組み・対策 時代・背景・変化</p>	<p>○政府の取組を評価できるとした人は、その主張を説明してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・明治政府はこれまでの日本の考え方だけでは世界に追い付けないと考え、世界と対等な立場になることを目指して改革を行った。世界と対等になるための政策だから評価できる。 ・地租改正や徴兵令、殖産興業の政策によって軍事力や経済力を高めることができ、新しい 	<p>◆討論の流れやルールを確認する。</p> <p>◆主張する人は端的にまとめて主張するよう声かけをする。</p> <p>◆掲示資料を用いながら主張するように声かけをする。</p>

<div> <div> <div>向上</div> <div> <div><比較><類推></div> <div><関連><総合></div> </div> </div> <div> 5 相手の主張に対して反論をする。 </div> <div> <div>立場・影響・願い</div> <div>仕組み・対策</div> <div>時代・背景・変化</div> <div>向上</div> <div> <div><比較><類推></div> <div><関連><総合></div> </div> </div> <div> 6 グループで自分の考えや意見・質問を交流する。 </div> <div> 7 討論したことをもとに、最終的な自分の考えをまとめる。 </div> <div> <div> <div>やはり明治政府の取組は評価できると思います。当時の世界の様子や時代を考えると、自分たちの国に危険がせまっていたこと、そのためには国のしくみを大きく変えることが必要だったからです。一部だけでも国民の権利を認めたとこの時代では大きなことだと思います。</div> <div> 国を守るためという考えもあるけれど、国民の意見をもっと尊重すべきだったのではないかと考える。五日市憲法にあるように、国民はもっと平等な国づくりを目指していたし、そんな考えをもつこともできたのだから、政府はその声に耳を傾けたらもっと平等な国ができたと考える。 </div> </div> </div> </div>	<p>国づくりができたと考えられます。世界各国から日本を守ることができたのではないかと考えるので評価できると考えます。</p> <p>○評価できないと考えた立場の人の主張を発表してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 五箇条の御誓文にあったように、みんなを大切にしたい新しい国づくりを目指したけれど、解放令でまだ差別が残っていたり、大日本帝国憲法は制定したけど少ししか権利が認められなかったりしたから、評価できないよ。 新しい国づくりを目指したことはわかりますが、徴兵令や地租改正などに反対一揆がたくさん起きました。国民のことを考えていない政策は十分ではないと考えます。 <p>○評価できる立場の人は反論してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本そのものが外国に侵略される可能性があったのだから、そのために早く制度を整える必要があった。国を守るためには必要だったといえると考えます。 <p>○評価できない立場の人は反論してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 世界の国々と対等にするためには必要であったかもしれないけれど、日本の国民がたくさん反乱を起こしていたら国が乱れてしまうから、元も子もなくなってしまいます。 <p>○それぞれの立場の反論に対し、グループで反対意見を出し合ったり、質問をしたりしよう。</p> <p>○それぞれの立場の意見を踏まえ、明治政府の取組について評価できるかどうか、最終的な自分の考えをまとめましょう。</p>	<p>◆思い付きや感情ではなく、それぞれの主張に対して反論するように声をかける。</p> <p>◆立場の異なる者同士で対話できるよう、場所を移動させてグループをつくって話し合うようにする。</p> <p>◆これまでの討論やグループでの話し合いを含め、自分の意見が変わってもよいことを伝え、その上で考えをまとめるよう声をかける。</p> <p>【思考・判断・表現②】 明治政府の諸改革の妥当性についての話し合いを通じ、自分が考えたことを適切に表現している。</p> <p>(発言・ノートの記事)</p>
--	--	--

8 本時の展開

